

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により定期監査（工事関係監査）を実施したので、同条第 9 項の規定により下記のとおり公表する。

令和 2 年 1 月 9 日

牧之原市監査委員 飯塚 貴穂
同 太田 佳晴



定期監査（工事関係監査）結果報告書

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく定期監査（工事関係監査）を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果に関する報告を下記のとおり提出する。

記

1 監査の対象

総務部防災課 牧之原市消防団第 3 分団坂部消防館新築工事

2 監査の方法

令和元年度中に実施される工事執行のうち、消防団第 3 分団坂部消防館新築工事を抽出した。実施にあたっては、事前に所管課から監査資料及び関係書類の提出を求め、関係職員等から説明を聴取するとともに、確認等を行うため現地調査を行った。

3 監査の期間 令和元年 11 月 22 日（金）から令和 2 年 1 月 9 日（木）

4 監査の結果

監査対象である工事は、目視の限り設計図書及び施工計画書に沿って、おおむね適正に施工されていた。また、工事関係書類の整理状況も、おおむね適正に執行されているものと認められた。

実地監査に関しても、工程どおりに進められており、契約内容どおり施工されているものと認められた。

5 監査の意見

(1) 牧之原市消防団第 3 分団坂部消防館新築工事は、消防団組織の再編計画及び公共

施設マネジメントに基づき実施され、特に消防団員からの意向も反映している。また、他地区の消防館で推奨される点を取り込むなど協議を重ね、消防団員の満足度の高い施設が期待できるようである。社会情勢の変化や人口減少に対応した効率的な消防団活動ができる施設を整備し、地域においても有効に活用できる施設にしていただきたい。

- (2) 設計価格・予定価格及び調査基準価格の算定・秘密保持の方法について確認したが、国や県の基準に基づき適正に算定し、秘密保持の観点からもマニュアルに沿って事務処理が行われたとの報告があった。入札・契約に関する書類については、適正に作成し保管されていた。入札に関して新聞等で情報漏えい等の記事を目にするのが、市民の信頼を損ねることのないよう、今後も適正な事務執行をお願いしたい。
- (3) 本工事について近隣住民の理解を得るため、事前に地区役員への説明会を実施し、住民へ班回覧で周知している。特に、建設現場が小学校に隣接しているため、騒音を激しく伴う工程は夏休みに実施し、授業の妨げにならないよう配慮されていた。また、安全面からも仮囲いを設置するなど危険のないよう作業を進めている。今後も、十分な安全対策を講じ、事故の防止に努められたい。

6 工事の概要

(目的)

牧之原市消防団組織等再編計画及び公共施設マネジメントに基づき、消防団詰所や消防車両の適正な更新並びに維持管理を実施し、消防団組織の再編とそれに合わせた施設の集約を図りながら計画的な整備を進めている。

新築中の坂部消防館は、それらの計画に基づき、令和2年度から坂部区を管轄としている第3分団の主要詰所となる。現在、第3分団は坂部詰所と坂4器具置場、坂口器具置場の3箇所で開催中であるが、坂部消防館の供用開始後は、坂部詰所を解体及び廃止し、坂4器具置場は坂部区に譲渡する予定である。

建設工事名	令和元年度 消防施設整備事業 牧之原市消防団第3分団坂部消防館新築工事
工期	着手 令和元年7月18日 完成 令和2年2月20日
工事概要	<p>【建物概要】</p> <p>構造・階数 鉄骨造2階 建築面積 152.00 m² 延べ面積 297.433 m²</p> <p>【工事内容】</p> <p>建築本体、電気設備、機械設備、外構工事 ホースタワー工事、耐震性貯水槽工事</p>

請負業者 入札・契約 状況	請負業者 釘ヶ浦建設株式会社 契約方法 一般競争入札 入札参加業者 3者 契約年月日 令和元年7月17日 請負金額 98,560,000円 (内訳) ①建物・外構等工事 92,594,268円 ②耐震性貯水槽工事 5,965,732円		
財源等	① 建物・外構 等工事	(県補助金) 空港隣接地域賑わい空間創生 事業費補助金	46,297,000円
		(市債) 緊急防災・減災事業債	46,200,000円
		一般財源	97,268円
	② 耐震性貯 水槽工事	(国庫補助金) 消防防災施設整備事業費	2,743,000円
		(市債) 旧合併特例債事業債 (消防防災施設整備事業)	3,000,000円
		一般財源	222,732円

業務委託名	令和元年度 消防施設整備事業 牧之原市消防団第3分団坂部消防館新築工事監理業務委託	
工期	着手 令和元年7月18日 完成 令和2年3月5日	
請負業者 入札・契約 状況	請負業者 畑一級建築設計事務所 契約方法 随意契約 契約年月日 令和元年7月17日 請負金額 3,740,000円	
財源等	(県補助金) 空港隣接地域賑わい空間創生 事業費補助金	1,870,000円
	(市債) 緊急防災・減災事業債	1,800,000円
	一般財源	70,000円

以上、報告する。